

Web 第 19 回ノンテクニカルスキル講座

近年、様々な分野でノンテクニカルスキル起因の事故の割合が増大しており、更に組織要因も増大している。組織行動の見地から安全文化に影響を与える心理的安全性などについては組織経営の要素と深いつながりがあります。今回のノンテクニカルスキル講座ではリーダーシップについてその専門家の方にオンデマンドで講義していただき、

2023年に提唱された概念ノンテクニカルスキル 2.0 に基づいた新しい教材「スモラーリーダーシップとワークエンゲージメントの評価いわゆる LE マップ」の教育実施例及びその評価解析も発表されます。又、新 KK の導入会社も 31 社に上り、その数社はクラウド診断システムに自己評価をアップロードされました。その解析結果も社名を伏せて報告します。

実施日: 2026年9月3日(木) 13:30 から 16:00 Zoom 開催

講習内容:

1) 「コレクティブリーダーシップの有効性～トラブル防止のために～」

立命館大学 教育開発推進機構 藤本 学教授

基調講演 70分 (オンデマンド配信)

2) 上記のオンデマンド講義を聞いてお寄せいただいた質問に答える

… 30分 藤本 学教授

3) LE マップの概要及び取り組みの実例

…30分 ENEOS(株) 堤 克一路氏

10分休憩

4) 新 KK のクラウド上の平均値などの解析結果と今後の課題

40分 南川行動特性研究所 南川 忠男

オンデマンド配信日: 1)の配信日: 8月3日10時から9月5日23時の間

上記1)の基調講演はオンデマンド配信で開催日の1か月前から2日後までの

約1か月間配信されます。その講演を視聴してご質問を8月23日までにお願いします。

(下記南川かお問い合わせ先へ「コレクティブリーダーシップの有効性に関する質問の提出」の表題で)採用された質問5問に開催日に2)で藤本教授がお答えします。

1) 「コレクティブリーダーシップの有効性～トラブル防止のために～」の要旨

本講演では、化学プラントや医療など、高度な専門性と役割分担が求められる現場を対象に、ノンテクニカルスキルとコレクティブリーダーシップ行動(CLB)の関係を整理する。さらに、異常の兆候を伝え、受け止め、確認し、補い合う影響行動が、心理的安全性を高め、安全文化の醸成につながるプロセスを解説する。その上で、作業前確認、申し送り、非定常作業、振り返りへの応用を通じて、CLBを現場に定着させる方策を提案する。

場 所:web (Zoomにて実施)

お申込み締め切り:8月1日 13時

お申込みサイト:当サイトのお申込みボタン(6月上旬開設)

受講料:16500円(税込み)交流会はございません。

お申込み締め切り後は税込み 22000円

3名以上同一拠点で同時お申込みの場合プロジェクターに接続し、3名の参加費で大勢が視聴できる優遇制度があります。(お申込み時申告する)但し有料参加者のみの優遇です。

開催通知と参加条件:

オンデマンドコンテンツの URL はお申込み締め切り後 2 日以内に発信します。

期間中は何度でも視聴できます。

開催 Zoom ご案内は 8 月 28 日午前中に予稿集格納 BOX の URL も添えて発信されます。

オンデマンドコンテンツは数百 MB になるので、Vimeoが使用できる方がお申込みできます。

開催 Zoom の URL は転送された場合は入室できません。

今後の展開:online の演習や行動特性評価の企業単位の体験教室あるいは特設講座、コンサルティング事業を実施中ですので、ご興味をお持ちの方は、下記にてお問い合わせください。すでに多くの事業者の方々ご利用どうもありがとうございます。

お問い合わせ先:scej-minamigawa@ozzio.jp あるいは

(当サイトの問い合わせフォームによりご送信ください)